

ワンデーレスポンスの試行現場における工程管理について



わたし「うり坊のひとりごと」のイメージ

宮崎県土木施工管理技士会
宮崎県の第一建設(株) ワクワク経営管理部門
代表取締役副社長 橋邊正之

●原稿は予定どおりメ切日の「三日前」から文章の整理を始めました(笑)。この考働は一夜漬けでなく、CCPM(クリティカル・チェーン・プロジェクト・マネジメント)的な思考プロセスにおいて、想定されるリスクを考慮した上での、わたしの追い込み法なのです。(中秋の名月9/26の誘惑に負ける訳にはいかない。【爆】)

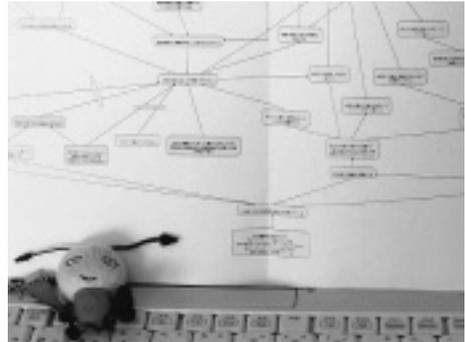
※今回報告する「ワンデーレスポンス(以下ワンレス)」は、わたしが日々更新するblog「うり坊のひとりごと」より抜粋するものとします。

●一年前(今年の6月)に、わたし達はこう「考えて」いました。発注者のワンレスをサポートする前に、社内で以下の「TOC的思考プロセス」を巡らせていたのです。

●「そもそも工程が遅延する根本の問題は何なのですか？」

- ・これまでのやり方への固執
- ・これまでの考え方への固執
- ・常識という思いこみ
- ・正解への思いこみ
- ・「社会情勢の変化から、今までと同じやり方を続けていても、生き残ることはできないのではないかと感じているが、どうすれば良いのかわからないまま、今までと同じやり方を続けている。」これが弊社の「現状」でした。なので、その問題を晒け出すべく、「問題改善気づきの木(問題改

善ツリー)づくり」を実施しました。思いこみの「思考プロセス」を「正」「反」に対立させ、対立するその裏側や奥底にあるものを抉(えぐ)り出していく地味な作業を実施したのです。すると「仕事が遅い技術者が嫌われる理由」が見えてきました。



鳥瞰図

●「どん底から這い上がれ！」を合い言葉にする宮崎県県土整備部では、今年(H19年)の7月に「工事監督によるワンデーレスポンスの実施要領」が制定されました。

その先駆けとして今年の10月よりある課長を先頭に『まずはやってみよう「ワンデーレスポンス！」公共工事にたずさわる者(受発注者)の意識改革!』が始まったのです。

※ワンレスを成功させるためには特に発注

者の熱意（意識改革）が必要と思われます。

●「06年11月の感動」

ワンレスを強力に推し進めてくれる建設課の課長より、熱き「レスポンス」をいただいたこと。

「今、宮崎土木事務所ではこのワンレスで盛り上がっています！（課長：ニコっと笑みしながら）ワンレスで業者さんに儲けて欲しい！いや、必ず儲けてもらおうじゃないですか！」この時わたしは、この課長が発案された一枚の「ワンレス啓発ステッカー」を手渡されました。わたしは奮え立ち、素晴らしいエールに感動しました。

わたしは思いました。「この信頼を構築する取り組みを続けてきて良かった！」「やるなら今しかない！」「今こそチャンスだ！」と。

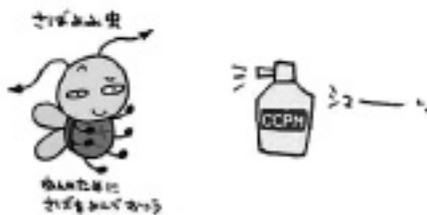


工事着手前のワンレス会議

●しかし現実的には「今までのやり方を変えたくない発注者」もたくさん存在するのです。ワンレス試行を目の前にし、ある現場の課長からは、このような発言がありました。「この工事はねー、知ってると思うけど色々と問題があるから、もっと余裕のある現場でワンレスの試行をやりたかったんだよねー、問題が問題だけに、その問題を表面化したくないだっ、,,、それにさあ～、工種も特殊だしさあー、工期も厳しす

ぎるぐらいに厳しいからねー、ワンレスなんかやってたら逆に工程が遅れんじゃないかい？それにさー、ワンレスを始めると地域住民にもワンレスしなきゃいけないでしょう、一日で回答をだすのって厳しいんだよなあー、わかるだろ,,、オタクも,,、」（今風に表現すれば「どんだけー」という感慨です。）

プロジェクトの害虫退治！



さばよみ虫を顕在化！

※ワンレスを成功させるためには肥大化した組織の中の、小さな悪しきシステムをコツコツと変えていく努力が必要です。

●最後に近々の「ワンレス成功事例」を紹介いたします。

- ・工事概要：ソイルセメント砂防ダム
H = 5.5m, L = 78.5m,
V = 2,050m³,
- ・工期：H18年11月21日～H19年7月31日
(252日)
- ・発注者：宮崎県知事 w 東国原英夫



完成品

・三方良しの結果

結果1：「業者良し」

1. 社内納期が確実に守れた。
※設計工期を12.7%短縮。(32日短縮)
2. 当初の工事目的・成果物・成功基準が達成できた。
3. 納期遅延による工事原価の増大が発生しなかった。※目標利益が確保できた。
4. 平成19年台風4号前に施工が完了した。
5. 納得できない工程の手戻りがなかった。手戻りはロジックに理解し問題の分析ができた。
6. 計画通りに工事が完了したので協力業者さまに喜んでいただいた。

結果2：「発注者良し」

1. 施工者と共有した目的が達成できた。
2. お互いの努力により（※ワンレス）設計工期を短縮できた。
3. ワンレスの問題点を発見できた。
4. 自分が担当した現場に自信が持てた。
5. 出水時期前に施工が完了した。
6. 事故繰りはしたものの、最終的には国への信頼が保たれた。
7. 住民に喜ばれる工事ができた。
8. できればまた、この会社と施工をしたい。

結果3：「地域良し」

1. 今年は台風時の心配がいらなかった。
※安心して眠れる。
2. にごらない飲料水の確保ができた。
※安心して水が飲める。



喜びを分かち合う完成の記念写真

■問い合わせ先：

〒880-0816

宮崎県宮崎市花ヶ島町小無田662-5

<http://www.daiichi-kensetsu.jp/>

TEL (0985) 24-5056

FAX (0985) 24-5092

E-mail: amigodemashi@gmail.comMyblog：「うり坊のひとりごと」<http://www.daiichi-kensetsu.jp/cgi-bin/blog/index.cgi>

【技士会会員限定のおしらせ】

JCMマンスリーレポートがHP（www.ejcm.or.jp）で2006.5号分のバックナンバーから技士会会員限定で閲覧・用語検索ができるようになりました。

1. （社）全国土木施工管理技士会連合会（JCM）のHP左側のサイト（技士会会員）を選択
2. 技士会員専用へのログインで技士会員専用画面にログインIDとパスワードを入力（ログインIDとパスワードのお問い合わせは、各所属技士会にお願いいたします。）
3. JCMマンスリーレポート・土木施工管理技術論文の公開を選択してください。

